

令和５年度 第４回一ノ宮小学校 学校運営協議会 実施報告

１ 日 時 令和５年１２月１２日（火）１９：００～２０：００

２ 場 所 第二職員室（会議室）

３ 学校アンケートについて（学校長より）

○質疑・意見

・「朝ごはんを食べていない」と答えているのは時間がないからか。その背景をしっかりと把握する必要があるのでは。「いつも食べていない」と答えている児童が約３０人程度いるようであるが、力がでないであろう。

・「学校へ行くのを楽しみにしている」という児童は昨年度より多くなったが、行きづらいつと感じている児童は減ったのか。ほっとルームの設置などの効果もあるのか。

・グラフは経年変化がみられるようにしたほうがいいのでは。

・四択よりも二択にしてとってみては。「どちらかと言えば～」という聞き方ではわかりにくいのでは。

・子どもを取り巻く環境は大きく変わっている。新聞をとらない、ネットでビデオを見る等必要な情報はＳＮＳ等で得ることができる。教育活動の中で読書活動を推進していくことも難しいのでは。

４ その他 神戸中学校区学校運営協議会に参加して

○あいさつ運動について

・小学校の取組は活発であるが、中学校ではなかなか難しいようである。

・中学校区の中で一番一ノ宮小学校があいさつ運動を進めていると感じた。

○家庭学習について

・外国籍児童の家庭学習（学力保障）をどのようにすすめるのか課題にあがった。親子間で言語の壁を感じる。家庭学習でわからないことを聞きたくても保護者が日本語を話せないため、教えてもらうことができない。言語によって学力の格差が出てくるのでは。受験・学校生活（修学旅行等）等保護者に理解してもらうまでに時間がかかることがあった。どういう課題があるのか（困っているのか）外国籍児童（家庭）の実情把握をするために別のアンケートを取ることも必要では。